

令和2年10月1日

保護者各位

長野日本大学中学・高等学校  
校長 添谷 芳久

## 新型コロナウイルス感染防止に向けた「学園スローガン」と今後の対応について

保護者の皆様方には、日頃より本校の教育につきましてご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、休校明けの学校再開からおおよそ4か月がたちました。これまで本校では学園の新型コロナ感染防止対策本部を中心として文部科学省および長野県の指針等を踏まえながら感染症対策を講じてまいりました。現在も首都圏を中心として感染の拡大が心配され、県内においても新型コロナウイルスの感染が断続的に続いております。

今年度の後半も安心した学校生活を送るため、コロナ感染防止に向けた「学園スローガン」を掲げさせていただき、引き続き新型コロナウイルスから生徒とご家族・教職員の命を守る行動を継続してまいりたいと存じます。また、今後本校にて新型コロナウイルスの感染が確認された場合の基本的な対応につきまして下記のようにさせていただきます。各ご家庭におかれましても、これまで同様のご理解とご協力と感染防止のためのご実践をお願いいたします。

記

### 1. 新型コロナウイルス感染防止に向けた「学園スローガン」

**「学園に関わる一人ひとりが一致団結して新型コロナの感染予防と対策を自ら考え実践しながら**

**“with corona”時代をスマートに生き抜く」**

**目指す姿：新型コロナにかからない・他者にうつさない・学校クラスターをつくらない**

**自ら率先して行う6項目+α**

- ①毎日の検温と体調チェック(朝と夜) ②手洗い(登下校後・休み時間・トイレの後・食事の前後等)
- ③マスクの励行 ④手指用アルコール消毒(必要に応じて)
- ⑤ソーシャルディスタンス(密接回避・食事中は対面せず会話を控える) ⑥換気(窓の開放)

**+**α：行動歴の記録励行、心配な地域に出かけた際は細心の注意を払う

感染対策として有効なことを自ら実践し周囲に広める

### 2. 今後の対応について

- ①生徒の新型コロナウイルス感染症にかかる検査の結果が「陽性」の場合は、生徒の人権保護を最優先にして対応をさせていただきますので、思いやりと優しさのある行動をお願いいたします。
- ②陽性者が判明した際の臨時休校(ご協力の程をよろしくお願いいたします)
  - ・陽性判明当日または翌日より、学園の新型コロナ感染防止対策本部で協議の上、臨時休校とします。
  - ・陽性判明直後は、校内消毒のための動線確認、濃厚接触者の特定などの保健所の調査が入る見込みです。
  - ・感染者および濃厚接触者は、一定期間、出席停止となります。
- ③臨時休校後の学校再開に向けての予定プロセス
  - I 校内の必要箇所の消毒を実施
  - II 濃厚接触者の全員および接触者のうち希望者がPCR検査を受検
  - III 受検が終了し、全員陰性である結果が出る(濃厚接触者等の検査結果が陽性となった場合はIIへ戻る)
  - IV 学校再開の判断を学園の新型コロナ感染防止対策本部で協議
  - V 学校再開

以上